

原発のない社会を@東久留米の会

2012年から、東京都東久留米市での反原発の意思表示行動が始まりました。当初は原発事故の実態学習や講演会、東京都区内での反原発集会に参加し、30名から50名の参加者がいましたが、時間が経つに従って人数が少なくなってきています。

現在は月一回の「反原発ウォーキング（写真・下）」を中心に、ときには「3・11をわすれまいDVD上映会」などを行い、原発の危険性などを訴える活動を続けています。

写真・右の1月26日の2回目の上映会では、前回の倍を超える参加者で、3・11の原発事故で放射能におびえる県民の姿を視聴し、改めて原発の恐ろしさを感じました。

この3月17日には、15時スタートで「反原発ウォーキング」を行います。20日には代々木公園で行われる「さよなら原発全国集会」に参加しようと準備しています。



▲2016年12月の「反原発ウォーキング」

この日は雨模様でウォーキングを少しして東久留米駅の西口でスタンディング。20分ほどのスタンディングでしたがアピールできました。

(文責 宇津木 繁)